



## 園長コーナー

25年度の保育も終わろうとしています。今年は「一人一人の個性を認め、発揮できる保育」を計画してきました。どの子どもたちも保育園での生活で緊張することなく、「自分」を出して過ごせるよう保育を進めました。子どもたちがやってみよう！という事柄は大人が考える遊びとは違って、子ども世界でしかわからない遊びがあり、あっという瞬間があります。

先日、子どもが自分を描いていましたが、首と顔、肩から出ている腕の位置の描き方に悩むこと20分。鏡を見たり手をさわったり・・・通りかかっただいちさんが「こうしたらいいよ」と手で示してくれました。その子は、パッと目を見開き、クレパスを持って無心に描き続けました。これがまさに「発見！」ですよね。大人が当たり前で進めていくと簡単にできてしまいがちですが、悩んで、考えて自分で気付いた事柄は、きっと一生、頭や心に焼き付いて残っていき、その気づきは最高に貴重なものになるでしょう。

字を書いたり、数を数えたりすることは、物の名前があることに気付いたり、数の概念を知ることでわかってきます。遊びを充実させて集中力や探究心を養うことがこの乳幼児期に一番大切であり、その土台ができれば後は磨きをかけていくための素晴らしい生活が展開されると思います。

子どもの成長はまねをすることから始まります。模倣する手本である大人が子どもの手本になれるよう日々保育を深めていかねばなりません。

これからも子どもの小さな発見やきづきを見守りながら、成長の喜びを共に感じ、子育てのお手伝いをさせていただきたいと思います。

さて、3月22日（土）13名の元気なだいちさんの卒園式を行います。忙しい中、だいちの保護者の方々も集まり子どもたちのお祝い会に向けて企画をしてくださっています。ありがとうございます。とても寂しいですが、旅立ちの準備の一カ月になります。だいちさんのこどもたちと残された日をいろんなことをして楽しみたいと思います。

今年度は、第三者評価も受審しました。ご指摘があった点は真摯に受け止め26年度に繋げていきます。高評価いただいた点は、継続できるよう進めていきます。別紙にて後日評価の内容をお知らせいたします。ご協力いただき、ありがとうございました。26年度もどうぞよろしくお願いいたします。

## ○先生のつぶやき○

子どもたちはわらべ歌あそびが大好きです。歌が簡単、ルールが簡単♪の他に、一番の理由は「触れる」ことが必ずあるからだだと思います。手を握る・つなぐ、肩を持つ、なでるなど様々な「ふれあい」があります。ぎゅっと手を握って、目を見ながら歌って、最後に笑いあう。こんな短時間で、こんなに簡単にお互いがうれしい気持ちになれるなんて、大人にとってもなんて素敵な遊びだろうと思います。

手のひらの大きさ、腕の太さ、握り返す力の強さや委ねてくる腕の重さに成長が感じられて、それだけでもうれしくなります。大きくなったらわらべ歌あそびでなくても、時々手のひらをマッサージしてあげるのもいいかもしれませんね。実は幼児組の何人かの子どもに腕から手のひらのマッサージをしたところ「手が軽くなった」と好評でしたが、肩に力が入ってしまうようなことがあるんだな、ちょっと疲れてるんだな、と子どもたちの言葉にできない気持ちに少し気づけたりもします。ツボとか押さなくても、優しくなでるだけで十分ですよ。是非、スキンシップの一つとしてしてあげてください。 中山 英子

1月は行く、2月は逃げる、3月の去る月を迎え、かえで保育園の主任保育士としての1年目の時間があっという間に過ぎていきました。日々の保育でよくある出来事、「ママがいい～ママのところへ行く～」朝、ママとの別れが辛い時、「この洋服、お父さんとお母さんに買ってもらった」真新しい服でなくてもお気に入りの洋服を着てる時、「〇〇ちゃんのお母さんいっぱい抱っこしてくれるねんで！」お友だちに自慢している子どもなど、日々、園の中では、子どもたちが親を思う気持ちをたくさん垣間見ることができます。反対に、保護者のみなさまにも、言葉でなくても、日々の送り迎えの時にも、子を思う気持ちというものを見せてもらうことがあります。アイコンタクトでの会話も素敵です。お互いを思いやる気持ちが子どもたちを健やかに大きく育てることができます。子育てや保育園生活の中でこれからもいろいろなことがあることだと思いますが、これからも手を取り合い一緒に子育てをしていきましょう。

1年間ありがとうございました。来年度もよろしくお願いいたします。

藤森 寿美



## ○行事予定○

- 14日はお別れ遠足です。全クラスお弁当日です。  
4、5歳は青少年科学館へ行きます。
- 6日～11日は新入園児の面接を行います。  
8日(土)は10:00～新入園児説明会を行います。
- 22日(土)は卒園式です。  
ひかり組はだいち組の門出と一緒に祝いします。  
めばえ～いぶき組のお子様は家庭保育をお願いします。
- 29日(土)は新年度準備と職員会議を行います。  
厨房は清掃・点検を行いますので保育希望の方は  
おにぎりの持参をお願いします。できるだけ、家庭保育  
にご協力よろしくお願いします。又、リフレッシュ保育・  
延長(18時以降)は行いません。
- 31日(月)は入園式準備のため早めのお迎えを  
お願いします。延長の方もご協力ください  
日割り延長は受け付けません。
- パート保育士・パート調理師が3月より入ります。
- 4月1日は入園・進級式です。進級児は通常保育となります。

日	曜日	予定
1	土	
2	日	
3	月	酒蔵見学
4	火	ひなまつり
5	水	
6	木	新入園児面接
7	金	絵画指導
8	土	新入園児説明会
9	日	
10	月	
11	火	
12	水	
13	木	
14	金	おわかれ遠足(お弁当日)
15	土	
16	日	
17	月	誕生会
18	火	絵画指導
19	水	
20	木	
21	金	春分の日
22	土	卒園式
23	日	
24	月	
25	火	
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	



## ☆お願い☆

- 送迎の際、保護者カードを必ず提示してください。  
安全管理のため、保護者カードをつけていない方には  
お声をかけさせていただきます。
- 進級に向けてお子様のロッカー内を22日までに  
整理しておいてください。  
その際、衣服すべてに記名があるか再度ご確認  
お願いいたします。
- 新年度の必要な物品を購入していただきます。  
クラスによって違うのでご確認ください。

## ～環境コーナー～

ピオトープにたくさんいたザリガニですが  
今は冬眠中です。  
「ザリガニさんは？」とピオトープを  
のぞいてみている子たち。  
春が来てザリガニに会えますように…



## ～保健だより～

- 暖かくなってきて、子どもたちも  
園庭で活発に遊ぶようになりました。  
ロッカー整理と共に衣服の確認  
もお願いします。
- 髪の毛の長いお子さまは汗をかいたり食事や  
遊びの際に、目や口に入るとても  
動きにくそうです。自分で調整ができる  
ようにまとめるか、短く切って下さい
- 毎週一回は爪の点検をしてください。

## ～お台所から～

今年度も残すところあと1か月です。まだまだ寒い日が続きますが、3月には“春”を迎えることを意味した日がいくつかあります。

①ひな祭り(3月3日)：春を無事に迎えられたことを喜び、3月3日にひな人形を飾って女の子の健やかな成長を願う日。ひな祭りに食べられる行事食と言えば、菱餅・ひなあられ・ちらし寿司。

菱餅や雛あられにみられる白・青・桃の3色はそれぞれ雪の大地(白)・木々の芽吹き(青)・生命(桃)を表しており、この3色のお菓子を食すことで自然のエネルギーを授かり、健やかに成長できるという意味があるそうです。

また、ちらし寿司そのものにひな祭りのいわれがあるわけではありませんが、具材によく使われるエビ(長生き)・れんこん(見通しがきく)・豆(健康でまめに働ける)などの縁起のいい具が祝いの席にふさわしく、三つ葉・玉子・にんじんなどの華やかな彩りが食卓に春を呼んでくれるため、ひな祭りの定番メニューとなったそうです。

②春分の日(3月21日)：春のはじめとする日。昼と夜が同じ長さになる日です。昔の人は、自然に感謝し春を祝福する日だと感じていたようです。

春分・秋分の3日前から7日間をそれぞれ春の彼岸・秋の彼岸とし、おはぎを食します。

地域によっては“ぼた餅”とも呼びますが、おはぎと同じです。

漢字で書くと「お萩」と「牡丹餅」。小豆の粒を萩の花に見立てて「お萩」、牡丹の花に見立てて「牡丹餅」とするそうです。

小豆の赤色には災いが身に降りかからないようにするおまじないだったそうです。

12月のおもちつき大会で、かえで保育園では自家製の“小豆あん”を炊きお餅と一緒に食べました。

原 夕貴



きりとり線

※このレシピは切り取って、お使いください。

人気メニュー紹介



### ☆小豆あん☆

〈材料〉 小豆(乾)…250g 上白糖…300g 食塩…少々

※砂糖の量を変えて甘さを調整してください。

- ①小豆を洗ったぶりの水に入れ強火にかける
- ②煮立ったら、ザルに上げ一度湯を捨てて、水を入れて火にかける。
- ③蓋をして中火で煮る。2度ほど差し水をし、灰汁を取り除き、柔らかくなったら火を止め、蓋をして15分ほど蒸らす。
- ④火をつけ、砂糖を2～3回に分けて加え、かき混ぜながら煮込む。
- ⑤だんだん水分が少なくなり、焦げ付きやすくなる。気を抜かないで、鍋底を木べらではがすようにしながら水分を飛ばす。へらで混ぜた時に鍋底が見えるようになるまで練りこむ。
- ⑥塩を加え、全体を混ぜ出来上がり。

「小豆を炊くのってちょっと難しそう…」と思っていましたが、意外と簡単!!  
ぜひ、お家でも自家製の“小豆あん”炊いてみてくださいね!



## めばえ

ねらい「安心してふたばぐみになる準備をする」 わらべうた「親指ねむれ」 うた「おはなしゆびさん」

めばえぐみでの1年もあっという間にあと1ヶ月となりました。

食事の食器やイスを変えたりと少しずつふたばぐみになる準備を進めています。

その1つとして夕方はふたばぐみに遊びに行っているのですが、みんなふたばぐみのお部屋が大好きなようです。特におままごとは大人気で1人がエプロンをつけると私も！僕も！と持ってきます。それがそれぞれの決まったお気に入りの三角巾を持ってきてくれるところがおもしろいです。3月も新しいお部屋やいろいろな先生と関わりながら安心してふたばぐみになれるように準備を進めていきたいと思います。この1年保護者の方々と一緒に成長を見守ることができ、とても嬉しく思います。来年度もどんな姿を見せてくれるかとても楽しみです。

丹波優衣



## ふたば

今月のねらい「つぼみになることを楽しみに過ごす」

今月のうた「こんべえさんの赤ちゃん」 今月のわらべうた「えんやらりんごの木」

先日の成長発表会はいかがでしたでしょうか？大勢が集まる場所に行くと泣く子どももいましたが、発表会では大勢の前で歌が歌えるように。2月はだいちさんと交通公園へお散歩に出かけました。最近ではふたばぐみの友だち同士で話している姿もよく見られます。3月は2階テラスで遊ぶ機会も更に増やし、少し難しいパズルに挑戦したりままごとをしたりして「つぼみ」になる事を楽しみに過ごしていきたいと思います。

今年一年、子どもたちの成長に驚きの日々でした。子どもたちと過ごす中で感じた喜びや楽しさを大切にして来年度も一人ひとりと関わる時間を大切に過ごしたいと思います。一年ありがとうございました。

足立真祐子



ねらい「いぶき組に進級する事を楽しみに過ごす。」

うた「かえて保育園園歌、春がきた」

あっという間に一年が過ぎもう三月になりました。先月の成長発表会にはたくさんの方に足を運んでいただきありがとうございました。

みんな緊張しながらも大勢の人の前に立つことができ大変嬉しく思いました。発表会が終わってから子ども達同士で役を決め「でぶくろごっこ」を楽しむ姿が見られます。そこにはちゃんと担任役の子もいるので見ていて面白いです!!

さて、つぼみ組での生活も残り一か月となりました。進級することを意識しているようで「いぶきさん!!」というワードがよくできています。今後も幼児さんとの交流を増やし子ども達の様子を見ながら移行を進めていきたいと思います。

筒井 若菜

## つぼみ



## 幼児

ねらい だいち…身近な人への感謝の気持ちをもつ

ひかり…年長児への期待をもって過ごす

いぶき…身の回りのことを自分で言い、手伝いや手助けをすすんでする

うた 「うれしいひなまつり 園歌 ドキドキドン！一年生 きみたち今日からともだちだ」

先日は、一人ひとりの一年間の成長をみていただけたでしょうか。普段の劇あそびのとき以上に子どもたち自身の力を発揮し、キラキラと輝いていました。緊張やワクワクで子どもたちも発表会を終えてほっとしていたと思います。だいち組は自分の得意なことを見ってもらうことで子どもの自信が変わっています。ひかり組は、自分たちだけで劇あそびをすすめてみたり、プログラム紹介もしてみたり、次は僕たちがだいち組になるという気持ちも強くなってきました。いぶき組は、お兄ちゃんやお姉ちゃんの劇あそびを見てアイデアを分けてあげる姿が見られたり、お友達同士でセリフを教え合う姿もみられ自分のことだけでなく他のことにも気を配れるようになりました。今の幼児さんで過ごすのも残り1ヶ月となりました。期待や不安などで子どもたちもドキドキだと思いますが、ゆったりとした気持ちで進級に向けて過ごせるようにしていきます。今年一年、幼児さんと一緒に過ごして子どもたちからたくさんのお話を教えてもらい、一緒に成長することができたかと思っています。ありがとうございました。

須藤 聖美

